

26	ヨーロッパ人の来航	学習日の目安 5月 8日	教科書 P106~107
----	-----------	-----------------	--------------

学習のめあて

日本に伝わった鉄砲やキリスト教は時代をどう変えたのだろうか。

学習のポイント

1543年 種子島にポルトガル人漂着

⇒鉄砲が伝わる

国内で製造がはじまり全国に広がる

大友宗麟らキリシタン大名は、ローマ教皇のもとへ**天正遣欧少年使節**を派遣したよ！

1549年 **ザビエル**が鹿児島に上陸

⇒キリスト教を伝える

宣教師による布教活動で信者の増加

大名が信者になることも

キリシタン大名

ポルトガル人やスペイン人は当時**南蛮人**とよばれていたんだ！南方の野蛮な民族という差別的な意味があったようだよ。

南蛮貿易がはじまる

ワークシート

1、鉄砲が伝わったことでどのような変化があったと思うか書いてみよう！

2、キリスト教が伝わったことでどのような変化があったと思うか書いてみよう！

3、大名たちがキリスト教の布教を領内で許可した目的は何だろう？

を得るため

4、南蛮貿易で取引されたものを教科書で調べましょう。

輸入品

輸出品

1 1543年に種子島にながれついたポルトガル人によって伝えられたものは何ですか。

2 1549年にキリスト教を伝えたイエズス会の宣教師はだれですか。

3 わが国にやってきたポルトガル人やスペイン人は何といわれましたか。

4 南蛮貿易によって日本からおもに輸出されたものは何ですか。

5 大名の中でキリスト教の信者になった人を何といいますか。

